



向陽だより

杉並区立向陽中学校発行
平成30年1月15日1月号(通算317号)
<http://www.suginami-school.ed.jp/kouyouchu/>

《教育目標》
◇よく考える人
◇思いやりのある人
◇たくましい人
『人間賛歌』の教育

「自分軸」の形成

校長 菅野 武彦

新年早々、多くの方がテレビにくぎ付けになったことだろう。正月の風物詩「実業団駅伝(ニッパ-駅伝)」と「箱根駅伝」である。元日の実業団駅伝は旭化成の2連覇、2日・3日の箱根駅伝は青山学院大学の4連覇で幕を閉じた。スポーツファンならずとも襷(タスキ)をつなぐドラマに引き込まれる。

選手以上に注目を浴びるのは青山学院大学の原晋監督だ。毎年披露される「〇〇大作戦」。過去3年は「ワクワク」「ハッピー」「サンキュー」大作戦で箱根を制した。今年は「ハーモニー大作戦」。監督曰く「今回の箱根は大混戦。浮き沈みの激しい凸凹駅伝では勝てない。調子のピークを合わせたチームが勝つ。まさにハーモニーが求められる」と。彼にはユニークな発想とともに陸上界に対する熱い思いがある。実は昨年、私は原監督の特集番組で選手を育成する上でのこだわりを知った。それは“選手の自主性と自立”だった。

競技は違うが、日本柔道界のエースといえど男子66キログラム級阿部一二三選手。彼の特集記事『夢の続きを語ろう2018』が目をつけた。「昨年の世界選手権とグランドスラム東京をともに圧倒的な強さで優勝。阿部選手といえば投げ技が実に多彩だ。背負い投げ、体落とし、大外刈り、袖釣り込み腰…。躍動感と意外性にあふれた彼の試合は、一瞬も目が離せないほど面白い。『投げ切って一本を取ることにこだわっているの、そう言ってもらえたらうれしいです。柔道を知らない人にも、自分の試合を見てワクワクしてもらえたら』…」。(朝日新聞30.1.6より抜粋)

さて、平成32年度実施予定の「大学入試共通テスト」の試行調査が昨年11月に行われた。国語と数学で記述式問題を導入する、複数の資

料を読み解く問題が多くなるなど、その全容が明らかになってきた。実際に試行調査を受けた高校生は“今の授業じゃ解けない”との声を上げていた。これからの大学入試では、知識を問うだけに止まらない「正解のない問い」が多く大学の出題されるようになる。これはつまり、単なる入試制度の変更ではなく、学校教育そのものの改革を意味している。向陽中学校が取り組んでいる区教育課題研究「主体的・対話的で深い学び」はこの改革の本丸だ。

「正解のない問い」では、特に“自分自身の解を見いだす思考力・判断力・表現力”が求められる。こうした能力を身に付ける授業は、生徒が主体的・対話的で深い学びをする授業に他ならない。特に私が重視したいのは、生徒一人一人のこだわりを育てることだ。原晋監督や阿部一二三選手のこだわりにも通じる。「正解のない問い」に対して自分自身の解を見いだすには、自分が何にこだわるかが最終的に問われる。決断の裏には自分が何にこだわるのかという独自の基準、「自分軸」が不可欠だ。この「自分軸」の形成こそが「主体的・対話的で深い学び」の目指すところである。

阿部選手は6歳の時、偶然テレビで見た柔道の試合に目と心を奪われたそうだ。彼が思う“カッコいい”が柔道の中に全部あった。この“カッコいい”を出発点に現在に至るまでが、彼の柔道に対する「自分軸」の形成だ。今後、海外での単身武者修行を計画しているという。一人の人間としての成長を考えてのことだ。「外国語は？」との問いに、「いや全然できませんよ。最悪、柔道着さえあればどこでも何とかなるし、とりあえず道着持っていけばいいかぐらいの感覚です」と。(同新聞同日付より) 少々のことには動じない「自分軸」がある。

向陽中生一人一人に自分のこだわり、「自分軸」の形成にしっかりと向き合わせたい。

12月中旬から今日までの主な行事

母校訪問 12月5日(火)永福小学校 12月7日(木)高井戸第三小学校

12月5日(火)と12月7日(木)に向陽中の1年生が、高井戸第三小学校と永福小学校6年生の児童の皆さんに中学校に進学する心の準備をしてもらうためと進学への不安を和らげるために、それぞれの母校を訪問し、中学校生活の様子を説明し、質問に答えました。向陽中の1年生は最初は緊張をしていた様子でしたが、次第に、和やかな雰囲気になりました。訪問後には、「しっかり質問に答えられた」「2年生に進級した気がした」など自分自身の成長を実感した言葉が聞かれました。1年生の飛躍を期待しています。



理科出前授業「出張プラネタリウム」12月6日(水)3年生

12月6日(水)に済美教育センターの先生方が体育館に移動式プラネタリウムを設置。3年生が一時間ずつ、プラネタリウムに入り、星座や天体の運行についてのお話を聞きました。プラネタリウムは数百万円がかかるということ。3年生も興味深そうに真剣に授業を受けていました。



校内研修会 12月20日(水)校内研修会「主体的、対話的で深い学びを通じた学力向上」

20日(水)には全教室で対話的な学びとICTを活用した授業を実践し、次世代型教育推進機構の佐藤 公研修員を講師に校内研修を実施しました。佐藤先生より2030年には10人のうち9人が今と違う仕事についているという説があるとの話に教員から驚きの声が上がりました。12月と3月の2回の保護者会で現在進行中の学校教育の大きな改革について校長より説明します。ぜひご来校くださいますようお願いします。



3学期より、技術科時間講師として津留和憲先生が着任しました。上野学先生は退職なされました。

《今後の予定》(1月~2月) 3年生、個人で、集団で、向陽中生としての力を発揮してください。応援しています。

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| ○15日(月) 全校朝礼 | ○2/1(木) 都立推薦入試発表 |
| ○16日(火) 一斉委員会・中央委員会 | ○4日(日) 東京駅伝 |
| ○17日(水) 杉教研・研究発表会 ⑤校時カット | ○5日(月) 全校朝礼 |
| ○18日(木) 漢字検定 19日(金) 英語検定 | ○6日(火) 2年生 スキー教室~9日(金) |
| ○22日(月) 生徒会朝礼 私立推薦入試出願 | ○7日(水) 都立一般入試出願 |
| ○23日(火) 都立推薦入試出願 | ○10日(土) ~私立一般入試 |
| ○25日(木) 私立一般入試出願 | ○13日(火) 一斉委員会・中央委員会 |
| ○26日(金) 都立推薦入試~27日(土) | ○14日(水) 杉教研一斉部会 |
| 1年生 校外学習(都内巡り) | 1年生 理科出前授業~15日(木) |
| ○27日(土) 土曜ICT公開授業 | ○15日(木) PTA運営委員会・総会 |
| 杉並区ICT研究フォーラム | ○16日(金) 小中合同研修会 避難訓練 |